

日本モンキーセンター創設 57 周年記念講演会

日本モンキーセンター所長

市川光雄 講演会

■開催日 2013年 10/20(日) 13:30~
(1時間程度)

テーマ アフリカの食文化

アフリカといえば、干ばつや飢餓などが話題になりがちだが、この大陸には地域の環境や生業、歴史を反映した独特の食文化が発達している。コーヒーや、スイカ、ゴマ、オクラなどの馴染み深い作物も、アフリカで最初に栽培化されたものだ。さまざまな野生動物や植物など、自然の恵みを最大限に利用するものこの地域の特色である。そうしたアフリカの豊かな食文化について紹介したい。

■参加費 入園料のみ おとな 1600円(中学生以上)・子ども 800円(2才以上)

■会場 日本モンキーセンター ビジターセンター内ホール

市川光雄プロフィール

愛知県立時習館高校卒業後(1965年)、京都大学理学部、同大学院理学研究科で人類学、生態学を学ぶ。その後、京都大学理学部・助手(1978年)、同講師、京都大学アフリカ地域研究センター・助教授、大学院人間・環境学研究科教授、大学院アジア・アフリカ地域研究研究科教授を経て、2010年、京都大学名誉教授(アフリカ地域研究資料センター特任教授)、2011年6月より日本モンキーセンター所長に就任。
著書に『森の狩猟民—ムプティ・ピグミーの生活』、『人類の起源と進化』、『生態人類学を学ぶ人のために』などがある。

アクセス

